

登園届け

	園児名
年 月 日 に	医療機関名 において
<p>病名 _____ と診断されました。</p> <p>集団生活に支障がなくなりましたので登園いたします。</p>	
保護者	印又はサイン

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぎ、子どもたちが1日快適に生活できる事が大切です。厚生労働省のガイドラインにそって園児が良くかかる下記の感染症について「登園届け」の提出をお願いしています。保育園の集団生活に適応できる状態に快復してから登園してください。なお 保健所から、流行阻止のために登園のめやすについて指示が出ている場合にはそれに従ってください。（保護者の方の記入となります）

感染症名	感染しやすい時期	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌治療を開始する前と開始後1日間	全身の状態が良く抗菌薬内服後24~48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳がおさまっている事
手足口病	手足や口に水疱・潰瘍が発症する前後	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（りんご病）	発しん出現前の1週間	全身の状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎（ロタ・ノロウイルス等）	症状のある間と、症状消失後1週間 （量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているため注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状がおさまり、普段の食事が取れること
ヘルパンギーナ	発しん前急性期の数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事が取れること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身の状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんがかさぶたになっている事
突発性発しん	発熱している間	解熱後1日以上経過し、機嫌よく全身の状態が良いこと
伝染性膿痂症（とびひ）	乾燥がしてない発しんがある間	治療開始後、発しんが乾燥しているか、乾いていない部分がおおえる程度のものであること（かさぶたが乾いていない間は接触による感染力が認められる）
アタマジラミ	発症から数日間	駆除を開始していること